

## 【この保険(AHARA)のご検討にあたってご確認いただきたい事項】

### ■ この保険(AHARA)のリスクについて

- この保険は、特別勘定の運用実績に基づいて将来の死亡保険金額、解約払戻金額、および年金額等が変動(増減)します。特別勘定の資産は、主に国内外の株式・債券等に投資する投資信託を通じて運用されるため、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、死亡保険金、解約払戻金、および年金額等のお受取りになる合計額が払込保険料累計額を下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。
- お客さまが積立金の移転(スイッチング)を行った際には、選択した特別勘定の種類によっては基準となる指標やリスクの種類が異なる場合がありますのでご注意ください。

### ■ 預金等との違いについて

- この保険は、三井住友海上プライマリー生命を引受保険会社とする生命保険商品です。預金とは異なり、元本保証はありません。
- この保険は、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象になりません。

### ■ 諸費用に関する事項の概要について (この保険に係る費用は、つぎの費用の合計となります。)

#### ● ご契約時・解約時にご負担いただく費用

ご契約時・解約時にご負担いただく費用はありません。

#### ● 積立期間中にご負担いただく費用

##### <すべての契約者にご負担いただく費用>

##### ・保険関係費

ご契約の締結および維持等に必要となる費用ならびに災害死亡保険金等を支払うための費用です。保険関係費は、直近1年間の払込保険料と積立金額に応じた率(年率)で決まり、年率の1/12を乗じた金額を特別勘定繰入日とその月単位の応当日に積立金額より控除します。

直近1年間の払込保険料と直前の積立金額に応じた率

積立金額 <*1>		100万円未満	100万円以上 200万円未満	200万円以上
直近1年間の払込	12万円超	0.4%		
保険料 <*2>	12万円以下	0.7%	0.55%	0.4%

<\*1>特別勘定繰入日およびその月単位の応当日において、保険関係費を控除する直前の積立金額とします。

<\*2>直近1年間で一部解約をしている場合、直近1年間の払込保険料から一部解約した積立金額を差引いた金額とします。

##### ・資産運用関係費

特別勘定の運用にかかわる費用です。各特別勘定の資産残高に対して所定の年率の1/365を乗じた金額を毎日控除します。

特別勘定の名称	資産運用関係費(消費税込・年率)
国内株式 BR	0.0605%
米国株式 BR	0.0531%程度
国内債券 BR	0.0825%
外国債券 BR	0.0825%
国内リート BR	0.0660%
先進国リート BR	0.0935%
マネー	0%~0.1980% <*1>

<\*1>前月の最終5営業日における無担保コール翌日物レートの平均値に応じた率を用いて毎月ごとに決定するため、上限と下限のみを記載しております。

※資産運用関係費は信託報酬等を記載しています。その他、信託財産留保額、有価証券の売買手数料、運用関連の費用・税金、監査費用等がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。これらの費用が発生する場合は、特別勘定がその保有資産から負担するため、特別勘定のユニットプライスに反映されることとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

※資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

##### <特定の契約者にご負担いただく費用>

項目	目的	費用	時期
契約維持費	月単位の契約応当日において、基本保険金額が「500円×契約日からの経過月数」より少ない金額となる場合にかかる費用	50円	契約日から1年経過後、該当月の月単位の契約応当日に積立金額から控除

#### ● 年金支払期間中にご負担いただく費用

項目	目的	費用	時期
年金管理費	ご契約の維持に必要な費用ならびに年金等を支払うための費用	年金額に対して1%	年金支払日に責任準備金から控除

※上記費用は上限です。なお、年金支払開始日時時点の費用を年金支払期間を通じて適用します。